



## 2021年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年8月4日

上場会社名 株式会社マキヤ 上場取引所 東  
 コード番号 9890 URL https://www.makiya-group.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 川原崎 康雄  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理部長 (氏名) 竹島 剛 TEL 0545-36-1000  
 四半期報告書提出予定日 2020年8月7日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無  
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年3月期第1四半期の連結業績（2020年4月1日～2020年6月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第1四半期	19,561	20.6	863	701.9	891	545.4	573	593.4
2020年3月期第1四半期	16,216	2.8	107	△35.0	138	△30.0	82	△33.8

(注) 包括利益 2021年3月期第1四半期 684百万円 (802.9%) 2020年3月期第1四半期 75百万円 (271.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第1四半期	57.45	—
2020年3月期第1四半期	8.28	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第1四半期	30,580	14,630	47.8	1,465.46
2020年3月期	30,762	14,020	45.6	1,404.40

(参考) 自己資本 2021年3月期第1四半期 14,630百万円 2020年3月期 14,020百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
2021年3月期	—	—	—	—	—
2021年3月期 (予想)	—	7.50	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

### 3. 2021年3月期の連結業績予想（2020年4月1日～2021年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期 (累計)	34,600	4.2	580	110.1	650	92.2	405	99.4	40.56
通期	69,000	1.1	1,150	37.7	1,300	34.8	580	60.8	58.09

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期1Q	10,540,200株	2020年3月期	10,540,200株
② 期末自己株式数	2021年3月期1Q	556,747株	2020年3月期	556,747株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期1Q	9,983,453株	2020年3月期1Q	9,983,478株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(重要な後発事象) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、新型コロナウイルスの世界的感染拡大による緊急事態宣言が発令され、外出自粛要請や事業者への営業自粛要請などにより経済活動は急激に縮小いたしました。その後、緊急事態宣言の解除に伴い、段階的な経済活動の再開による経済の回復が見込まれていたものの、再び感染拡大の懸念が広まり、国内外の経済活動は極めて不透明な状況となっております。

当小売業界におきましては、行動制限等に伴う生活様式の変化により、「巣ごもり消費」による一時的な内食需要の増加や、消毒・衛生用品の需要急増はあるものの、消費者の将来不安に対する「生活防衛志向」、同業態・異業態をはじめEコマースも含めた「競争の激化」、現在も進みつつある「人口減少・高齢化」に伴う「可処分所得の減少」、人手不足や最低賃金の上昇による「人件費の高騰」等、依然として厳しい経営環境で推移しております。

このような状況の中、当社グループは、お客様と従業員の安全・安心を第一に考え、緊急事態宣言下での営業時間の短縮やチラシの自粛と店内での各種感染防止策を徹底しながら、お客様の生活を支えるライフラインとして、店舗営業を継続してまいりました。

当社グループは、当連結会計年度より経営改革プロジェクト『MAP3』(Makiya-group Advancing Profit 3)を編成し、各経営改革目標数値を設定し、①「ロス額」の削減、②「値入率」の改善、③「人的生産性」の改善を推進し、当社グループの「力」(品揃え・品質・価格・売り方・サービス・マネジメント)の6項目の磨き上げに全力で取り組んでおります。

また、前連結会計年度に導入したマキヤポイントカードに電子マネー機能を組み入れた「マキヤアプリカ」の利用促進施策として、毎月5の付く日に「マキヤアプリカ」へのチャージ1万円以上で1%のボーナスを付与する特典を継続実施すると同時に、5月に3日間の限定企画として、チャージ機でのチャージ1万円以上でボックスティッシュ5箱をプレゼントする「マキヤアプリカ特別チャージデー」を開催いたしました。さらには、マイナンバーカードやキャッシュレス決済の普及を目的に総務省が実施するマイナポイント事業への参画や、さまざまな特典キャンペーンの企画により、「マキヤアプリカ」の利用率の更なる向上を図り、今後もお客様のレジ待ち時間の短縮やお客様サービスの向上を図ってまいります。

当社グループは、社会貢献活動にも力を入れており、当第1四半期連結累計期間は、新型コロナウイルスの感染症によって医療現場でマスクなどの医療物資が不足している状況を鑑み、静岡県内の5つの自治体に対して医療用ウイルス対策マスクとフェイスシールドを寄贈いたしました。

なお、当第1四半期連結累計期間は、新店の出店や重要な店舗改装はありません。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の業績は、営業収益は19,731百万円(前年同期比20.5%増)、営業利益は863百万円(前年同期比701.9%増)、経常利益は891百万円(前年同期比545.4%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は573百万円(前年同期比593.4%増)となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

#### ①小売業

営業収益は19,622百万円(前年同期比20.5%増)となりました。新型コロナウイルス感染症による一時的な需要拡大に伴い、『フード(食品)部門』は、緊急事態宣言の発令による巣ごもり需要が増加し、生鮮食品及び加工食品ともに前年同期を大幅に上回りました。『ノンフード(非食品)部門』においても、消毒・衛生関連商品や生活関連商品を中心に販売が好調に推移し、前年同期を大幅に上回る結果となりました。

営業利益は908百万円(前年同期比500.9%増)となりました。これは売上高の増加に伴う売上総利益額の増加と売上総利益率が0.29%改善したことによるものであります。

#### ②不動産賃貸事業

営業収益は109百万円(前年同期比7.6%増)、営業利益は41百万円(前年同期比4.9%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債、純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末の資産合計は30,580百万円となり、前連結会計年度末と比較して181百万円減少いたしました。

流動資産は8,087百万円となり、前連結会計年度末と比較して338百万円減少いたしました。これは、現金及び預金が259百万円、売掛金が123百万円減少したこと等によるものであります。

固定資産は22,493百万円となり、前連結会計年度末と比較して157百万円増加いたしました。これは、敷金及び保証金が95百万円、投資その他の資産のその他が74百万円増加したこと等によるものであります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は15,950百万円となり、前連結会計年度末と比較して791百万円減少いたしました。

流動負債は10,769百万円となり、前連結会計年度末と比較して461百万円減少いたしました。これは、短期借入金が324百万円、買掛金が153百万円減少したこと等によるものであります。

固定負債は5,180百万円となり、前連結会計年度末と比較して329百万円減少いたしました。これは、長期借入金が307百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は14,630百万円となり、前連結会計年度末と比較して609百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が498百万円増加したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年3月期における第2四半期連結累計期間及び通期の業績予想につきましては、2020年5月19日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、当第1四半期連結累計期間の実績をもとに連結業績予想の見直しを検討しておりますが、現時点において新型コロナウイルス感染症拡大の収束見通しの予測が困難であることから、合理的な算定が可能となった時点で速やかに連結業績予想の修正を公表する予定であります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,780,380	1,521,227
売掛金	1,134,495	1,011,403
商品	5,225,073	5,299,805
その他	286,403	255,189
貸倒引当金	△340	△329
流動資産合計	8,426,012	8,087,296
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,964,239	8,877,634
土地	7,573,266	7,573,266
その他(純額)	1,078,883	1,080,039
有形固定資産合計	17,616,388	17,530,940
無形固定資産	763,585	836,209
投資その他の資産		
敷金及び保証金	2,433,590	2,529,265
その他	1,522,727	1,597,027
投資その他の資産合計	3,956,318	4,126,292
固定資産合計	22,336,292	22,493,442
資産合計	30,762,305	30,580,738
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,406,561	5,252,658
短期借入金	2,710,531	2,385,541
未払法人税等	248,693	330,368
賞与引当金	162,337	171,623
役員賞与引当金	5,430	5,430
ポイント引当金	73,565	72,433
損害賠償引当金	120,000	120,000
その他	2,503,888	2,431,668
流動負債合計	11,231,007	10,769,723
固定負債		
長期借入金	2,787,907	2,480,319
退職給付に係る負債	794,302	791,916
役員退職慰労引当金	86,530	89,990
資産除去債務	579,950	582,299
その他	1,261,818	1,236,106
固定負債合計	5,510,510	5,180,632
負債合計	16,741,517	15,950,355

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2020年6月30日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,198,310	1,198,310
資本剰余金	1,083,637	1,083,637
利益剰余金	12,173,685	12,672,406
自己株式	△446,204	△446,204
株主資本合計	14,009,428	14,508,149
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	144,823	242,300
退職給付に係る調整累計額	△133,463	△120,066
その他の包括利益累計額合計	11,359	122,234
純資産合計	14,020,788	14,630,383
負債純資産合計	30,762,305	30,580,738

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
売上高	16,216,885	19,561,009
売上原価	12,761,925	15,336,265
売上総利益	3,454,960	4,224,744
営業収入		
不動産賃貸収入	163,792	170,672
営業総利益	3,618,752	4,395,416
販売費及び一般管理費	3,511,133	3,532,401
営業利益	107,618	863,015
営業外収益		
受取利息	10	2
受取配当金	5,128	6,932
受取手数料	16,372	17,919
リサイクル収入	13,246	9,531
その他	9,316	9,161
営業外収益合計	44,075	43,547
営業外費用		
支払利息	8,282	5,124
株主優待費用	3,009	3,670
その他	2,266	6,231
営業外費用合計	13,558	15,025
経常利益	138,135	891,536
税金等調整前四半期純利益	138,135	891,536
法人税、住民税及び事業税	44,622	300,639
法人税等調整額	10,788	17,301
法人税等合計	55,411	317,940
四半期純利益	82,723	573,596
親会社株主に帰属する四半期純利益	82,723	573,596

(四半期連結包括利益計算書)  
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年6月30日)
四半期純利益	82,723	573,596
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△17,779	97,477
退職給付に係る調整額	10,862	13,397
その他の包括利益合計	△6,917	110,874
四半期包括利益	75,806	684,470
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	75,806	684,470
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。